居住部会　平成30年度の実施状況

資料№４

１　参加事業所

　支援センターささゆり（生活介護）、メモリアルホームみずほ（グループホーム）

　地域生活支援センターこまくさ（グループホーム、相談支援）、

　障害者相談支援事業所エスポアールはやかわ（相談支援）

　上越圏域地域生活支援センター（圏域相談）、糸魚川市福祉事務所

２　実施状況

　　部会：平成30年４月から12月まで　７回開催

３　実施した内容

　（１）住まいやくらしについてのアンケートの実施

　　・将来の生活に向けて、グループホーム等のニーズについて調査

　　・部会ではアンケートの内容や、結果の分析等を行った。（別紙資料）

　（２）地域生活支援拠点整備に向けた検討

　　・ささえあいプランで定める、地域生活支援拠点の整備に向けての検討

　　・ 7/ 6…三条市で地域生活支援拠点を整備した、県央福祉会の阿部様から、取組

　　　　　　内容や利用状況等について勉強会を行った。

　　・10/31…自立支援協議会研修会で、長野県北信圏域の高水福祉会　野口様から

　　　　　　 地域生活支援拠点の取組について講義を受けた。

　　・当市での地域生活支援拠点整備について、

　　　①親亡き後も安心して暮らせる体制づくり

　　　②市内の各法人が連携して、オール糸魚川で取り組む

　　　③アンケートで希望の多かった「いつでも相談できる場や人がほしい」、「緊急

　　　　時の相談や泊まれる場所が欲しい」を充実させる

　（３）能生地域の支援体制

　　・昨年から検討している能生地域の支援体制について引き続き検討した。

　　・能生の利用していない介護施設を見学し、活用できない検討した。

４　今後の課題等

　　・グループホームアンケートで回答のあった内容について、地域に返していくことを検討する。

　　・地域生活支援拠点の整備について、将来的に糸魚川市でどのような支援が必要になるかを、地域で見通しをつけ、整備に向けて検討する。

　　・能生地域の支援体制について、地域で生活している人からどのようなニーズがあるかを具体的にとらえ、伝えていく。